

園の垣根を越えて、協力し合う、支え合う!

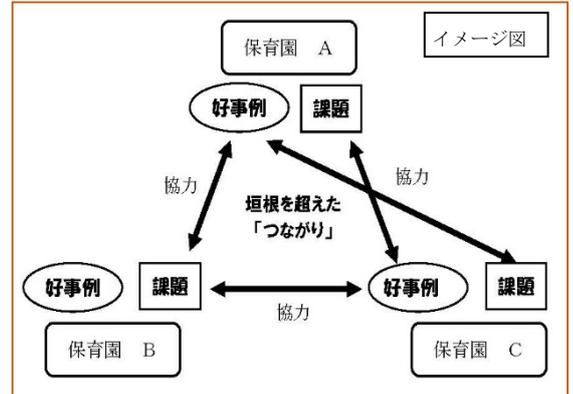
# 保育園つながりプロジェクト

## ■ねらい

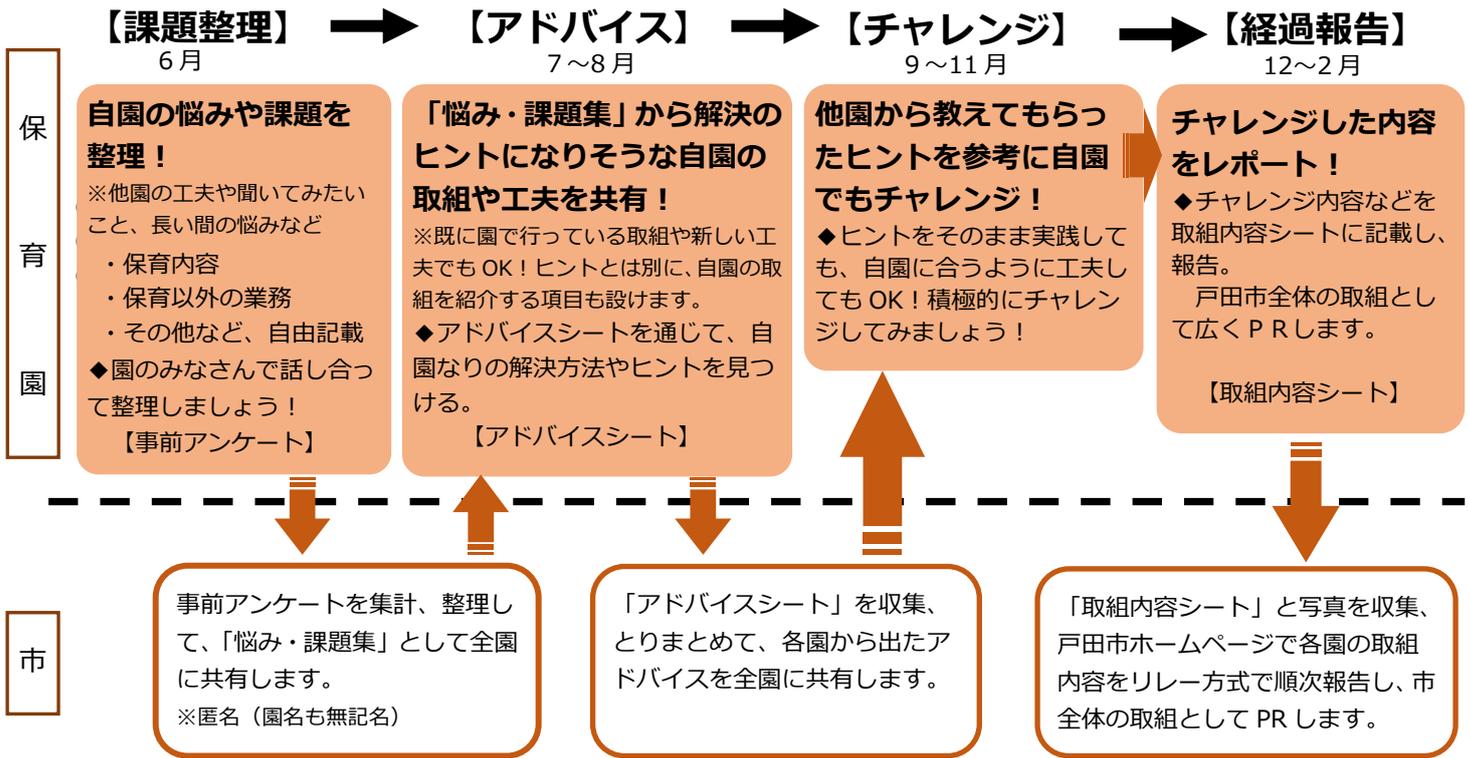
「保育園」といっても定員規模、運営主体や成り立ちなどの様々な要因から、その園の「好事例・課題」などがあります。また、課題を解決するために、日々悩みながら工夫している一方、1園だけでは解決できない課題も少なくないと思います。

そのような課題を園の垣根を越えて市全体で共有し、協力し合うことで長年課題となっていることも、他園の好事例を参考にすることで、解決の糸口が見つかるかもしれません。一丸となって取り組むことで、より良い成果につながると考えています。

今回は、その第1歩となるよう「保育園つながりプロジェクト」を企画しました。



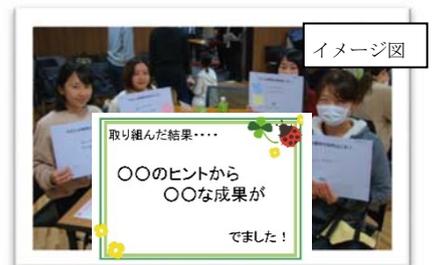
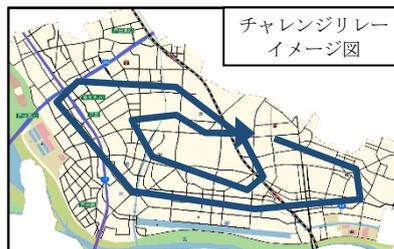
## ■プロジェクトの流れ



## ■報告・PR方法

『市内全園を「つなぐ」! 保育のチャレンジリレー!』

戸田市内の保育園の「つながり」イメージし12月～2月の間、聖火リレーのように順番に戸田市ホームページなどに写真と取組内容をアップし、戸田市全体の取組としてPRしていきます。※毎週5園程ずつ



## ■プロジェクトの一例

### 【課題整理】

☆☆園（自園）の課題

#### <保育内容>

好きな遊びを十分楽しめる工夫をしたい。

#### <保育以外の業務>

伝達事項を全職員に周知するのが、大変です。

#### <その他（自由）>

職員の有給休暇の取得が少なく、時間単位の取得を検討したいが、何かから手を付けて良いかわからない。

### 【アドバイス】

他園から取組のヒント！

#### 【〇〇保育園の取組】

コーナー分けをすることで、集中して好きな遊びができるようにしています。

#### 【◇◇保育園の取組】

共有ノートを作り、伝達事項を共有しています！

#### 【△△保育園の取組】

△△園では、時間単位の有給休暇を開始しました。実施した経過や感想、課題などお話できます！

### 【チャレンジ・報告】

他園の工夫を参考に  
チャレンジ！ したみたら・・・

⇒以前よりも好きな遊びに集中しているように思います。これからも続けてみます！

⇒どんなノートか、見せてもらい、早速取り組みました！内容を共有したことで、コミュニケーションも増えたような気がします！

⇒休暇の申請方法や課題が少し分かり、実施に向けて前向きになりました！

## ■アドバイス（ヒント）内容のイメージ

### ■コミュニケーションを活性化する工夫

- ・ 自主勉強会を開催し、歳の近い先輩や同僚と話す機会を設けています（好評です）
- ・ 新任職員のトレーナーを決め、1対1でサポートしています（定着率がアップしました）
- ・ 近隣の園と遊びの交流をしています（毎年盛り上がります）

ここに示したものは一例です。働きやすい職場づくりや質の向上につながる取組など、何でもOKです！

### ■モチベーションを高める工夫

- ・ 研修受講記録を付けて職員が平等に研修を受けられるようになりました。（本人もどの研修を受けたか、分かって便利です）
- ・ 若手職員には特技を活かし「音楽マスター」「工作マスター」などを担ってもらっています（活躍してくれています）

### ■仕事をしやすい環境をつくる工夫

- ・ 休憩室のレイアウトを見直しています（くつろげます）
- ・ 連絡帳アプリを導入し、保護者との連絡に役立っています

### ■仕事を継続しやすい仕組みをつくる工夫

- ・ 時間単位休暇を導入し休暇をとりやすしました（ちよとした通院や手続きも行けるようになりました）
- ・ 育休あけ保育士の慣らし就業を導入しました（復職も安心）

### ■保育をもっと楽しく、もっとよいものにするためのプチアイデア

- ・ 年長組が年下クラスの着替えをお手伝いに行きます（張り切ってやってくれるし助かります）
- ・ 子どもが気持ちを落ち着けるための場を園内にいくつか作ってみました。絵本を置いたり、仕切りを作ったり、玄関の一部分になど。

## ■期待される効果

このプロジェクトの実施により下記のような効果が期待されます。

- ①【自園】他園の取組から刺激を受け、保育士のスキルや質の向上につながる。
- ②【他園】取組の共有から、他園との交流のきっかけとなる。
- ③【市全体】より働きやすく質の高い保育園を目指すことで、戸田市の保育の魅力アップにつながる。

【チャレンジ】については、自園が抱える課題の解決となるような取組や、より働きやすい職場、働きがいのある職場、魅力ある保育につながる取組であれば、どんな些細な改善でもかまいません。

一つ一つは小さな一歩でも、全園で取り組み、それをつなぐことで、戸田市全体の保育をより魅力あるものにするための大きな一歩となります。

来年、2020年は、いよいよ東京オリンピックが開催され、アスリートの素晴らしいパフォーマンスと努力、絆、繋がりが私たちが熱くさせてくれることと思います。

そんなオリンピックに先駆けて、戸田市でも保育関係者と市が一丸となって、戸田の保育を熱く向上させるべく、繋がりを、そしてチャレンジしてみませんか？